

第3回汎用スキャンツール普及検討会 議事概要

1. 日 時： 平成23年1月28日 15:00~17:00
2. 場 所： 経済産業省別館10階 1014号室会議室
3. 出席者：
須田座長、古川委員、森岡委員（代理廣中氏）、中西委員、根來委員、石田委員
中嶋委員、高橋委員、江坂委員、西本委員、和迩委員、島委員、小田委員
4. 議事概要
 - (1) 報告書（案）の審議
 - (ア) 事務局から、背景について資料3により、廣中委員代理から、欧米における法令の状況について資料4により説明があった。主な意見は以下のとおり。
 - ・ スキャンツールの普及については、単純に販売台数を整備工場数で割った率ではなく、整備工場における保有の実態を踏まえた普及率を推定すべき。
 - (イ) 中嶋委員、石田委員から、それぞれ汎用スキャンツールの標準仕様、普及促進策について資料3により説明があった。主な意見は以下のとおり。
 - ・ 将来の情報ネットワーク化を視野に入れ、ハードの低価格化についても検討すべき。
 - ・ スキャンツールで対応できずに困った作業について、国産車に比べ外国車の方が多いと受け取れる記述になっているので、誤解を生まないような記述にすべき。
 - ・ スキャンツールの普及状況について、多機能機や少機能機を含めた普及率を記述すべき。
 - ・ 日本市場だけでなく、ヨーロッパやアメリカでも販売できることを視野に入れた標準仕様を検討すべき。
 - (ウ) 事務局から、全体のまとめと今後の課題について資料3により説明を行った。また、本日の議論を踏まえるとともに、本日の報告書（案）について、各委員から追加意見等があれば、2月4日まで事務局で受付け、事務局において引き続き報告書（案）を取りまとめていくこととなった。
 - (2) その他
事務局から、平成23年度予算（案）について参考資料1により説明を行った。
5. 今後の予定
第4回検討会を3月24日午後を開催する予定。